

全30冊

乳幼児向け

小学校1・2年生向け

小学校3・4年生向け

小学校5・6年生向け

中学生向け

高校生・青年向け

県民がえりんだ

令和2年度

さいたまけんすいしょうとしょ

埼玉県推奨図書

埼玉県では、読書週間や彩の国教育週間に向けて、青少年の皆さんに読んでいただきたい図書30冊を、県民や出版社から推薦のあった図書の中から埼玉県青少年健全育成審議会での審議を経て選定しました。図書館や書店でお手に取ってみてください。

乳幼児向け

ながーい はなで なにするの？



齋藤慎／作
福音館書店
900円＋税

みてみて おかあさん。ぼく、とってもじょうずでしょう。あかちゃんゾウが長い鼻をいっしょうけんめい動かして、草を食べたり、水を飲んだり…。そんな姿をおかあさんゾウがやさしく見守ります。次は、長いお鼻をつかって何をするのかな？

優しい色使いと心地よい言葉運びで、大人も一緒に楽しんでいます。擬音や言葉の繰り返しもあるので、2歳の娘も楽しそうに復唱し、バナナを取る場面では、「とれたー！」と大喜び。お気に入りの1冊です。

さいたま市在住
2歳児母親



だっぴ！



北村直子／作
こぐま社
900円＋税

おや？ダンゴムシが、イモリが、ヘビが、「もぞもぞ もぞもぞ…だっぴ！」リズムカルな言葉でいろんな生き物たちの“脱皮”シーンが描かれています。身近な生き物に、興味をもつきっかけとなる絵本です。さあ、最後にだっぴをするのは、だれかな？

ふゆとみずのまほう こおり



片平孝／文・写真
ポプラ社
1,500円＋税

冬の寒い日にできるこおり。生まれる場所や寒さによって、様々な形に姿をかえます。ぶどう？クラゲ？？タケノコ？？どんなこおりと出会えるかな？冬と水のまほうで、美しいこおりがうまれます。ユニークなこおりが印象的な写真絵本。

きょうりゅうのおおきさってどれくらい？



大島英太郎／作
福音館書店
900円＋税

きょうりゅうって、どれくらいの大きさ？公園のジャングルジムやバス、信号とならべてみると？もし、きみの家の2階の窓から、きょうりゅうが頭を入れたら、きみの部屋はどんな感じかな？いろいろなきょうりゅうの大きさを、くらべてわかる絵本です。

クマさんのいえへ いかなくちゃ！



ブライアン・リーズ／作・絵
横山和江／訳
徳間書店
1,600円＋税

ある冬の日、シマリスはクマから「すぐにきて」という手紙をもらい、心配してクマの家に向かいます。吹雪の中、前に進めなくなったシマリス。それを助けに動物たちがやってきます。たどりついたクマの家でまっていたのは…。寒い冬の日が暖かく感じるお話。

4月23日「子ども読書の日」『子どもの読書活動の推進に関する法律』より

10月27日～11月9日「読書週間」

11月1日～11月7日「彩の国教育週間」

埼玉県マスコット
さいたまっち＆コパトン

小学校1・2年生向け

いただきますレストラン



ひだのかな代／著
みらいパブリッシング
1,200円＋税

深い深い海の底には、海に住むイカが開いているレストランがあります。お腹を空かせた海の生き物たちが、ぞくぞくとレストランを訪れます。お腹いっぱいになった生き物たちに起こる、おどろくような出来事とは…。

海のレストランってどんなレストランかな？とわくわくしました。イカがひらいているレストランには、たくさんのおきゃくさんがくるけれど、イカの考えることに、思わず「えー！」と声に出してしまいました。お話のつづきをそうぞうしながら読みました。海のレストラン、ちょっとこわいけれど、行ってみたい気持ちになりました。

深谷市立上柴西小学校
2年・女子



フルーツふれんず スイカちゃん



村上しいこ／作
角裕美／絵
あかね書房
1,200円＋税

スイカちゃんは、大きい顔が悩みです。大人から見ればほんの些細なことでも、子どもにとっては大問題！すいかちゃんも真剣に思い悩み、行動します。子どもの真剣さを受け止める大切さに気づくことができる一冊です。

ほんとうのおおきさでみてみよう！ だれのあし？



福田豊文／写真
今泉忠明／監修
ひさかたチャイルド
1,600円＋税

たくさんの動物の足に注目した、迫力満点の写真絵本です。だれの足かな？と想像し、楽しみながら読める一冊です。動物たちの足が、生き方や暮らしにどのように役立っているのかを知ることができ、生き物たちへの興味がさらに高まります。

まざっちゃん！ いろいろないろのおはなし



アリー・チャン／作・絵
小栗左多里／訳
フレーベル館
1,400円＋税

仲良く一緒に暮らしていた「赤・黄・青」の三色。ある日突然、赤が「自分の色が一番だ。」と言い出して…。それぞれの違いを受け入れて、一緒に生きていくことの大切さを描いた一冊です。

パンダしりとり コアラしりとり



石津ちひろ／ことば
高畠純／絵
ポプラ社
1,300円＋税

たくさんの動物たちの特徴を、言葉遊びのようにしりとり形式で紹介しています。動物の意外な事実がわかります。思わず声に出して読みたくなるようなリズムのよい言葉が続く、一人でも楽しみながら読むことができる一冊です。

小学校3・4年生向け

ねこの小児科医ローベルト



木地雅映子／作
五十嵐大介／絵
偕成社
1,500円＋税

よなかにぐあいがわるくなった子どものところにきてくれるおいしゃさん、それがローベルト先生。こんやむかうのは、おとうとがおなかをこわしてしまったユキの家……。家の前にとまったバイクからおり立ったのはなんと1ぴきのねこで……。

キセキのスパゲッティー



山本省三／作
十々夜／絵
フレーベル館
1,300円＋税

渉、真奈、ジーナとユジュン、それぞれのスパゲッティーに思いがからまって…気持ちをうまく伝えられない子への応援ストーリー。

4年1組の4人がかかえたトラブルからぐうぜんに出来上がった3しゅ類のスパゲッティーにはふしぎな力があつた。クラスメイトとの心のすれちがいがかどうかいけつされたのかが分かり、読んだ後はさわやかな気持ちになりました。わたしは5人目の仲間になりたいです。

吉川市立北谷小学校
4年・女子



森のゲオルグ



ノーブスミー／作・絵
出版ワークス
1,800円＋税

森のおくにゲオルグという名前のかわいいようせいが住んでいた。7才になったゲオルグの友達はみんな背中にはねがはえてきた。それなのにゲオルグには、なかなかねがはえてこない。空とがえんそくの日、はねのないゲオルグのとった行動は……。

みんなで守れ! ふくちゃんのいのち



秋川イホ／文
フレーベル館
1,300円＋税

福山市立動物園にいる、日本に一頭しかいないボルネオゾウの「ふくちゃん」。結核にかり、生死をさまよったふくちゃんの命を、おおぜいの人の努力ですくった奇跡の物語。

おばあちゃんがやってきた



重本あき子／作
やまなかももこ／絵
新日本出版社
1,400円＋税

核家族のぼくちにおばあちゃんがやってきた！ぼくはおばあちゃんを手伝ったり、甘えたり楽しい日々。ところが、おばあちゃんが骨折！1ヵ月後、退院して介護生活が始まり……。おばあちゃんと過ごすことで成長する子どもを描く。

✂ 小学校5・6年生向け ✂✂

夏に降る雪



あんずゆき／作
佐藤真紀子／絵
フレーベル館
1,400円＋税

佐世保に引っ越してきた小学6年生の大河。不本意ながらも市民劇団員として戦時中を題材とした劇に出演することになった。実在する戦争遺産について学びながら、仲間たちとの関係を築き、戦争の悲惨さを語り継ぐ大切さに目覚めていく少年の成長物語。

トクベツな日



白矢三恵／作
スカイエマ／絵
PHP研究所
1,400円＋税

認知症の祖母に戸惑う大森二葉、義母に「いい子」と言われたい高橋真央、グチばかりの母親にうんざりする佐々木達也、目標もなく勉強漬けの林田勝。それぞれが悩みを抱えながら迎える家庭科室での授業参観は、学年行事の「もみじ給食の日」。

私は、真央が主人公になっている「いい子になりたい」と「大好き」が心に残りました。父の再婚相手である義母に「いい子」と言われたいこと、義母を「ママ」と呼びたいが呼べないことを悩んでいた真央が、授業参観に来た義母に「いい子」と言われ、ようやく「ママ大好き」と伝えることができ、やっと二人が素直になれたこの場面が、私は大好きです。

境遇は違っても、私もお母さんに気持ちを素直に伝えたいと思いました。

川越市立南古谷小学校
6年・女子



桃太郎は盗人なのか? 「桃太郎」から考える鬼の正体



倉持よつば／著
新日本出版社
1,500円＋税

桃太郎盗人説の真偽を確かめるため、様々な桃太郎本を読み比べ、フィールドワークを行い、時代ごとの桃太郎伝説を調べながら謎の解明に突き進む。小学5年生でもここまで出来るという驚嘆と感動の1冊。

バンダピーカー家は五人きょうだい 引っ越しなんてしたくない!



カリナ・ヤン・グレーザー／作・絵
田中薫子／訳
徳間書店
1,700円＋税

バンダピーカー家の5人きょうだい。ニューヨーク・ハーレム地区の古いアパートで、わいわいと暮らしている。しかし、クリスマス直前に、今月中に家を出て行かなくてはなくなり…? にぎやかな一家とご近所さんたちを描いた、楽しい家族の物語。

プラスチック・プラネット 今、プラスチックが地球をおおっている



ジョージア・アムソン＝ブラッドショー／作
大山泉／訳
評論社
2,200円＋税

私たちの生活になくってはならないプラスチック。しかし、分解しない性質から、今、さまざまな問題を引き起こしています。プラスチックとは何か、どうすれば減らせるのかを考えます。

✂ 中学生向け ✂✂

アドリブ



佐藤まどか／著
あすなろ書房
1,400円＋税

イタリア・トスカーナの小さな町で、日本人少年ユージがフルートに出会い、仲間たちと切磋琢磨し、様々な試練を乗り越えていく物語。本気で何かに向き合っている人の強さを感じながら、イタリアの町並みや風景と美しい音楽に、あなたも身を委ねてみませんか。

将来何をしたいのかわからない。生きる道に悩むフルート奏者のユージは仲間の激励やライバルとの対決から自分の限界を知り、それを乗り越え成長していく。そんな姿は夢を追い求める楽しさや、諦めない強さを教えてくれた。「アドリブ」…自由に楽しめ、という題名をもつこの本は、きっと今に苦しみ、悩み続けるあなたの光になる。

熊谷市立大里中学校
2年・女子



部長会議はじまります



吉野万理子／作
朝日学生新聞社
1,400円＋税

この中学校では、各部の代表が集まる部長会議がある。壊されたジオラマの謎を追う文化部長会議。体育室がなくなるため、活動場所の割り振りを考え直す運動部長会議。校内の謎や問題、メンバーそれぞれの悩みにも立ち向かう部長会議の行方はいかに?

愛蔵版 シェーラ姫の冒険(上・下)



村山早紀／著
佐竹美保／絵
童心社
各1,800円＋税

悪い魔法使いに王国を石にされた心優しい怪力の王女シェーラ姫。魔法の杖の封印を解く七つの宝石を集め、王国を救うことはできるのか? 悲しみと絶望と憎しみによって魔物となった人々の心の闇は救われるのか? さあ、シェーラ姫や仲間とともに冒険の旅へ。

思いはいのり、言葉はつばさ



まはる三桃／著
アリス館
1,400円＋税

「女書」(ニューシュ)とは、古代中国より女性だけに伝わる文字である。文字は相手に思いを届け、自分の考えを深める。少女・チャオミンは「女書」と出会い、シューインと「結交姉妹」の契りを結んで……。言葉と絆は苦難を乗り越え、人生を拓く力となる。

ゴースト



ジェイソン・レノルズ／作
ないとうふみこ／訳
小峰書店
1,500円＋税

銃声が聞こえたら、走れ! 主人公のキャスル・クランショーは暗い過去を背負いながら生きている中で陸上と出会う。チームメイトと競い合い、認め合う姿、監督との関わりの中で物事を素直に受け入れる姿、1つのものに真剣に取り組む姿は輝かしい。

✂ 高校・青年向け ✂

目を見て話せない



似鳥鶏／著
KADOKAWA
1,400円＋税

「コミュ障」ゆえに藤村は、大学入学早々友達づくりに乗り遅れてしまう。目を見て話せなくても研ぎ澄まされた推理力を使い、忘れ物の傘を持ち主に渡したことから、個性的な仲間が集まりはじめ、事件を解決していく。

自分はきっと「コミュ障」なのだろう。そう考えている人はいないだろうか。自分だけのもののように思えるその悩みは、案外誰もが抱えているものなのかもしれない。人づきあいや友達作りが苦手、新生活に不安を感じている人にぜひ読んでもらいたい。

埼玉県立春日部高等学校
3年・男子



わたしの良い子



寺地はるな／著
中央公論新社
1,600円＋税

突然出て行った妹の子ども朔を預り、暮らす椿。周囲の様々な価値観から干渉されていくうちに、無意識に他の子どもと比較していることに気づく。まわりの大人が言う「良い子」とは何なのか。椿は朔に何を求めているのか…晴れやかさを感じる1冊。

美しき愚かものたちのタブロー



原田マハ／著
文藝春秋
1,650円＋税

ほとんどの日本人が本物の西洋絵画を見たことのない時代、日本で本物の絵画を見せたいと絵画収集に情熱をかけ、尽力した人々がいた。それぞれが歴史に立ち向かい、建物が世界遺産となった国立西洋美術館誕生までの物語。

タスキメシ 箱根



額賀滯／著
小学館
1,500円＋税

学生時代、長距離選手としては夢を果たせなかった早馬。大学院でスポーツ栄養を学んだ知識を活かし、箱根駅伝初出場を目指す紫峰大学駅伝部をアシスタントコーチとして支えていく。数々の挫折を経験した早馬は、部員とともに夢を叶えることができるのか？

すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝



デニ・ムクウェゲ／著
加藤かおり／訳
あすなろ書房
1,600円＋税

ノーベル平和賞などを受賞したアフリカ・コンゴ民主共和国の産婦人科医、デニ・ムクウェゲ氏。しかし母国だけは、彼の功績を認めない。そこには根強い女性差別が残る社会があった。女性の誇りのため、数々の危険を乗り越え闘うノンフィクション。



青少年の健やかな成長のために、心に残った図書をご紹介します。

令和3年度の推奨候補図書を募集しています。

対象(6区分)

次の区分で、令和2年1月以降に出版された図書が対象です。

- 乳幼児向け
- 小学校向け(3区分)
1・2年生向け、3・4年生向け、5・6年生向け
- 中学生向け
- 高校生・青年向け

応募方法

居住または在学・勤務している市町村、氏名、おすすめする本の題名や対象区分を明記の上、はがき、FAXまたはメールで青少年課までお送りください。

応募先

はがき 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県庁青少年課あて

(右の応募用紙を貼り、送付してください)

FAX 048-830-4754

(右の応募用紙をそのままFAXしてください)

メール a2905-01@pref.saitama.lg.jp

(応募用紙の必要事項を入力の上、送信してください)

応募締切 令和3年3月5日(金) ※当日消印有効

推奨予定時期 令和3年10月中旬

令和3年度推奨候補図書応募用紙

- 居住または在学・勤務している市町村
[] 市・町・村
- お名前 []
- おすすめする本の題名
[]
- おすすめの理由・感想など(任意)
[]
- 出版社名 []
- 著者名 []
- ISBNコード(本の裏表紙にあります)
[]
- 対象区分(1つに○をつけてください)
乳幼児/小学校1・2年生/小学校3・4年生
小学校5・6年生/中学生/高校生・青年



彩の国
埼玉県

問合せ先/埼玉県県民生活部青少年課 電話048-830-2907